

(財)海洋化学研究所 平成 23 年度事業報告書

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和 21 年 4 月 4 日

2. 寄附行為に定める目的

海洋化学に関する研究, 助成および奨励をなし, その発達を図る

3. 寄附行為に定める事業内容

- (1)海洋化学に関する研究ならびに調査
- (2)海洋化学に関する研究者の養成
- (3)海洋化学に関する知識の普及
- (4)海洋化学に関する研究者もしくは団体に対し研究資金の交付
- (5)その他目的を達するために必要な事項

4. 所管官庁に関する事項

文部科学省研究振興局学術機関課

5. 会員の状況

会員数(平成 24 年 3 月 25 日現在)

一般会員 127 名, 賛助会員 7 社

6. 主たる事務所

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄官有地 京都大学化学研究所内

TEL 0774-38-3100, FAX 0774-38-3099

7. 役員等に関する事項(平成 23 年 3 月 25 日現在)

役職	名前	常勤・非常勤の別	現職
理事長	伊藤 光昌	非常勤	(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ代表取締役 会長
理事(副所長)	堀 智孝	非常勤	
理事(副所長)	宗林 由樹	非常勤	京都大学化学研究所教授
理事	中西 正己	非常勤	
理事	木場 靖夫	非常勤	(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ常勤監査役
監事	向井 浩	非常勤	京都教育大学理学科教授
監事	則末 和宏	非常勤	京都大学化学研究所助教
評議員(所長)	桑本 融	非常勤	
評議員	木田 英	非常勤	
評議員	藤永 太一郎	非常勤	
評議員	左右田 健次	非常勤	
評議員	大島 徳博	非常勤	公認会計士

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(ア) 講演会等

海洋化学に関する研究者の養成, 海洋化学に関する知識の普及を目的として, 以下の会を開催した.

第 31 回石橋雅義先生記念講演会

平成 23 年 4 月 23 日(土)午後 1 時 30 分～午後 5 時, 京都大学百周年時計台記念館にて開催. 共催日本分析化学会近畿支部. 演題, 講演者は以下の通り.

- 講演「里山からキツネが消えた日;一匹のキツネ遺骸の炭素・Sr 同位体測定」名古屋大学年代測定総合研究センター教授 鈴木 和博
- 第 26 回海洋化学学術賞受賞記念講演「観測にもとづく海底熱水活動および海洋環境変化の地球化学的研究」東京大学大気海洋研究所教授 蒲生 俊敬
- 出席者 40 名.

65 周年秋季講演会

平成 22 年 11 月 5 日(土)午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分, 京都大学楽友会館にて開催. 演題, 講演者は以下の通り.

- 「琵琶湖など閉鎖性水域における難分解性有機物増加に関する研究—フミン物質と藻類由来有機物の動態と特性—」京都工芸繊維大学環境科学センター教授 山田 悦
- 「固相分光法による天然水中の溶存微量成分のスペシエーション分析—クロムと鉄の動態解明への展開—」九州大学理学研究院教授 吉村 和久
- 出席者 41 名.

(イ) 第 26 回海洋化学学術賞

海洋の化学的研究において功績顕著な科学者を顕彰し, 海洋化学研究の発展を図るため, 平成 23 年 4 月 23 日(土)京都大学百周年時計台記念館にて, 東京大学大気海洋研究所教授 蒲生 俊敬 氏に授与.

(ウ) 情報提供

海洋化学に関する研究者の養成, 海洋化学に関する知識の普及を目的として, 以下の事業を実施した.

- 研究所報「海洋化学研究」第 24 巻 1 号, 2 号を刊行
- 財団のホームページを公開 <http://www.oceanochemistry.org/>

III 一般財団法人への移行

京都府の認可を得て, 平成 24 年 4 月 1 日付で一般財団法人海洋化学研究所を設立し, 本財団のすべての業務及び財産を移管しました. 所管官庁は同日付で文部科学省から京都府に変更されます.